



Disclosure 2024

のぞみ信用組合の現状



みなさまの〈のぞみ〉をかなえるパートナー

のぞみ信用組合

ごあいさつ

平素は、のぞみ信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

また、組合員様をはじめ地元の皆様方におかれましても、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、令和6年度上半期のディスクロージャー誌を作成いたしましたのでご覧いただき、当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いと存じます。



さて、令和6年度上半期の日本経済は、3月の日銀によるマイナス金利政策の解除を受け『金利のある世界』へ転換し、緩やかな経済回復が続く一方で、海外に目を向けますと、欧米における金融緩和観測、先が見えないウクライナや中東情勢等、不安材料が山積しています。

当組合の主要取引先である中小企業や小規模事業者の皆様方におかれましては、原材料価格の上昇や物価高・人手不足解消のための賃上げ圧力等、依然厳しい環境下ではありますが、事業の発展に注力されているものと思われまます。

当組合におきましては、今年度は第7次中期経営計画の初年度として相互扶助の理念のもと、地域の皆様の様々な課題を解決するための取り組みを更に強化して参ります。

「地域において真に必要とされる金融機関」を目指し、役職員一同全力で取り組んで参りますので一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年11月

理事長 平野 二三記

経 営 理 念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして
中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、
きめ細かな金融サービスを通じて、
みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

行 動 指 針

1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
3. 私たちは、厳正なリスク管理の下に、健全経営を行います。
4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくりまます。

のぞみ信用組合の沿革と概況

■ 沿 革 ■

昭和27年6月	大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による職域信用組合として事業認可
昭和27年7月	大阪商業信用組合として事業開始
昭和28年7月	職域信用組合から地域信用組合へ変更 営業区域を大阪府内一円に拡張
昭和37年9月	本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転
平成16年1月	大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に名称変更
平成16年5月	本店を現所に移転

■ 概 況 ■

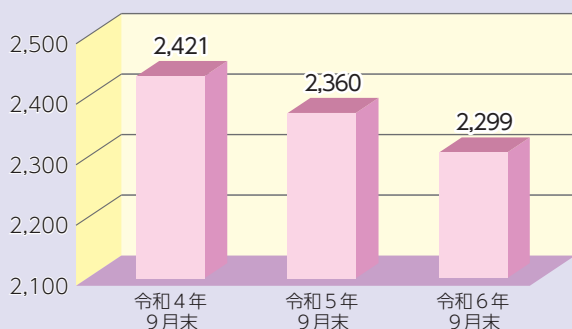
出 資 金	3,345百万円
組 合 員 数	52,681人
店 舗 数	15店舗
役 職 員	218名(うち、常勤役員9名)
営 業 区 域	大阪府全域

(令和6年9月末現在)

■ 事業の概況

預金積金

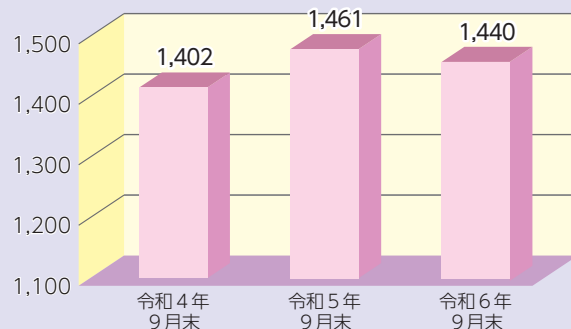
〔単位：億円〕



預金積金は、前年同月比61億円減少(2.59%)の2,299億円となりました。

貸出金

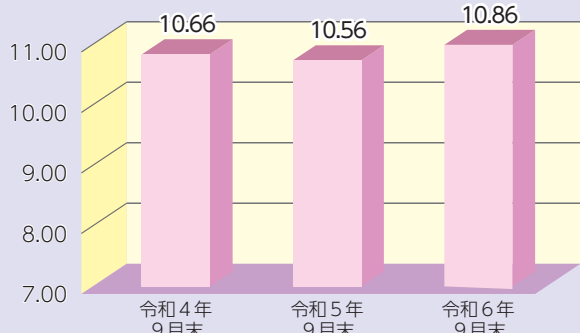
〔単位：億円〕



貸出金は、前年同月比20億円減少(1.43%)の1,440億円となりました。

自己資本比率

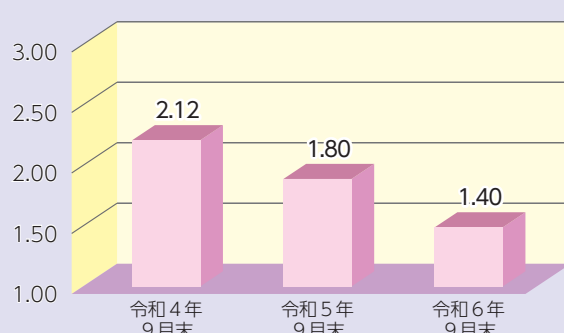
〔単位：％〕



自己資本比率は、前年同月比0.30ポイント上昇の10.86%となりました。

不良債権比率

〔単位：％〕



不良債権比率は、前年同月比0.40ポイント低下の1.40%となりました。

■ 貸出金の業種別構成

(単位:百万円)

	令和5年9月末		令和6年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	7,947	5.4%	7,247	5.0%
農 業、林 業	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱 業、採 石 業、砂 利 採 取 業	—	—	—	—
建 設 業	10,181	6.9%	9,552	6.6%
電 気、ガ ス、熱 供 給、水 道 業	9	0.0%	0	0.0%
情 報 通 信 業	906	0.6%	1,445	1.0%
運 輸 業、郵 便 業	1,358	0.9%	1,239	0.8%
卸 売 業、小 売 業	4,970	3.4%	4,474	3.1%
金 融 業、保 険 業	2,652	1.8%	4,000	2.7%
不 動 産 業	95,722	65.5%	95,862	66.5%
物 品 賃 貸 業	2,095	1.4%	1,830	1.2%
学 術 研 究、専 門・技 術 サ ー ビ ス 業	933	0.6%	713	0.4%
宿 泊 業	107	0.0%	89	0.0%
飲 食 業	1,514	1.0%	1,331	0.9%
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、娯 楽 業	1,229	0.8%	873	0.6%
教 育、学 習 支 援 業	123	0.0%	114	0.0%
医 療、福 祉	73	0.0%	69	0.0%
そ の 他 の サ ー ビ ス	6,322	4.3%	5,528	3.8%
そ の 他 の 産 業	138	0.0%	134	0.0%
小 計	136,287	93.2%	134,511	93.3%
国・地 方 公 共 団 体 等	—	—	—	—
個 人 (住 宅・消 費・納 税 資 金 等)	9,821	6.7%	9,507	6.6%
合 計	146,108	100.0%	144,018	100.0%

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

■ 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	資産の部		科 目	負債及び純資産の部	
	令和5年9月末	令和6年9月末		令和5年9月末	令和6年9月末
現金	1,949	1,628	預金積金	236,053	229,917
預け金	87,579	81,465	借入金	—	—
買入金銭債権	—	—	その他負債	805	885
有価証券	11,628	13,948	賞与引当金	67	72
貸出金	146,108	144,018	退職給付引当金	—	12
その他資産	1,977	2,072	役員退職慰労引当金	144	114
有形固定資産	3,422	3,709	その他の引当金	37	26
無形固定資産	90	84	再評価に係る繰延税金負債	68	66
前払年金費用	6	—	債務保証	48	47
繰延税金資産	196	247	負債の部合計	237,225	231,144
債務保証見返	48	47	出資金	3,423	3,345
貸倒引当金	△ 567	△ 491	利益剰余金	11,793	12,214
(うち個別貸倒引当金)	(△ 539)	(△ 471)	組合員勘定合計	15,217	15,559
			その他有価証券評価差額金	△ 172	△ 138
			土地再評価差額金	170	164
			評価・換算差額等合計	△ 2	26
			純資産の部合計	15,214	15,586
合 計	252,440	246,730	合 計	252,440	246,730

■ 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和5年9月期	令和6年9月期	科 目	令和5年9月期	令和6年9月期
経常収益	2,027	1,864	経常利益	507	205
資金運用収益	1,670	1,676	特別利益	81	—
(うち貸出金利息)	(1,539)	(1,514)	特別損失	0	0
役務取引等収益	111	128	税引前当期純利益	589	205
その他業務収益	2	1	法人税、住民税及び事業税	163	55
その他経常収益	244	58	法人税等調整額	—	—
経常費用	1,519	1,659	当期純利益	425	150
資金調達費用	186	212			
(うち預金利息)	(186)	(212)			
役務取引等費用	22	21			
その他業務費用	0	0			
経費	1,276	1,349			
その他経常費用	33	74			

■ 主要勘定の推移

(単位：百万円)

	令和5年9月期	令和6年9月期
業務純益	297	221
実質業務純益	297	221
コア業務純益	297	221
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	297	221
経常利益	507	205
当期純利益	425	150

■ 諸利回り・諸比率

(単位：%)

	令和5年9月期	令和6年9月期
経費率	1.07	1.16
預積金利回	0.15	0.18
貸出金利回	2.12	2.09
有価証券利回	0.57	0.81
預貸金利鞘	0.89	0.74
総資金利鞘	0.11	0.03
預貸率	61.89	62.63

■ 有価証券の状況

○満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和5年9月末					令和6年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
国債	—	—	—	—	—	93	91	△ 1	—	△ 1
地方債	100	99	△ 0	—	△ 0	209	209	△ 0	0	△ 0
社債	2,200	2,179	△ 20	0	△ 21	1,000	980	△ 19	—	△ 19
合 計	2,300	2,278	△ 21	0	△ 21	1,302	1,280	△ 21	0	△ 22

○その他保有目的の有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和5年9月末					令和6年9月末				
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	取得原価	差額	うち益	うち損
国債	855	886	△ 31	—	△ 31	1,246	1,289	△ 42	2	△ 45
地方債	393	397	△ 3	—	△ 3	1,293	1,294	△ 1	4	△ 6
社債	7,642	7,860	△ 218	1	△ 219	9,081	9,264	△ 183	5	△ 188
株式	15	8	6	6	—	15	8	7	7	—
その他の有価証券	313	304	8	8	△ 0	900	871	28	35	△ 6
合 計	9,219	9,458	△ 238	16	△ 255	12,646	12,838	△ 192	55	△ 247

■ 自己資本の構成

(単位：百万円)

項 目	令和5年 9月末	令和6年 9月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	15,217	15,559
うち、出資金及び資本剰余金の額	3,423	3,345
うち、利益剰余金の額	11,793	12,214
うち、外部流出予定額(△)	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	27	19
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	27	19
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	10	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	15,255	15,579
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	65	60
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	65	60
前払年金費用の額	4	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	70	60

項 目	令和5年 9月末	令和6年 9月末
自己資本		
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	15,185	15,518
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	137,951	137,199
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	239	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	239	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	5,754	5,654
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	143,706	142,853
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	10.56%	10.86%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第六条第一項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

■ 協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円、%)

区 分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額(D) (B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金 引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和5年9月末 791	630	161	791	100.0	100.0
	令和6年9月末 664	536	128	664	100.0	100.0
危険債権	令和5年9月末 1,643	1,023	379	1,403	85.4	61.2
	令和6年9月末 1,186	723	322	1,045	88.1	69.5
要管理債権	令和5年9月末 202	101	1	103	50.7	1.5
	令和6年9月末 178	99	1	101	56.5	1.8
三月以上延滞債権	令和5年9月末 —	—	—	—	—	—
	令和6年9月末 —	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	令和5年9月末 202	101	1	103	50.7	1.5
	令和6年9月末 178	99	1	101	56.5	1.8
不良債権計	令和5年9月末 2,638	1,755	543	2,298	87.1	61.5
	令和6年9月末 2,030	1,360	451	1,811	89.2	67.4
正常債権	令和5年9月末 143,690					
	令和6年9月末 142,118					
合 計	令和5年9月末 146,329					
	令和6年9月末 144,148					

(注) 開示対象債権は、貸出金に加え、債務保証見返、未収利息、仮払金等を含んでいます。

■ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み

<中小企業の経営支援に関する取組方針>

地域社会・地域経済の発展に貢献することを目的にコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

① 創業・新事業開拓の支援

中小企業者及び小規模事業者等を連携して支援することを目的に株式会社日本政策金融公庫と業務提携しております。連携融資及び創業者向け事業資金「希望（のぞみ）」を活用し、創業・新事業を支援しております。

② 成長段階における支援

- 1) 高校生に求人情報を届けるツールの作成、リアルでの採用イベントの活用、高卒ノウハウの提供等、様々な面から採用活動をサポートする「ジョブドラフト」をご紹介します。 「ジョブドラフト」とは株式会社ジンジブが提供する高校生の新卒採用トータルサポートサービスです。



- 2) 「でんさいネット」の利用促進に努め、「でんさい割引」等の動産担保融資を推進しております。

- 3) 大手企業とのマッチングサービスを運営するリンカーズ株式会社と業務提携し、中小企業者及び小規模事業者のみなさまの新たな販路拡大を支援しております。
令和6年9月末時点で422先のお客様にご登録いただいております。



③ 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- 1) 中小企業庁の認定経営革新等支援機関として地域の事業者の方へものづくり補助金等の申請支援や情報提供を積極的に行っております。

- 2) 助成金の提案から受給までをサポートする経営支援サービスとして、法人・個人事業者のお取引先に対して「Jマッチ」をご紹介します。 「Jマッチ」とは株式会社ライトアップが提供する経営支援サービスです。



- 3) 人材不足の解消や採用時間の削減等の課題解決の一助として、法人のお取引先に対して「ミイダス」をご紹介します。 「ミイダス」とはミイダス株式会社が提供する人材マッチングサービスです。



■ 「経営者保証に関するガイドライン」への対応

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しております。経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っています。

なお、令和6年度上期において、保証契約を解除した件数は4件ありました。

■ コンサルティング機能の強化

中小企業者への経営相談等の取り組み強化を図り適切な提案等を行うため、目利き能力の向上の一環として取引先見学を実施しております。

令和6年度上期は、15社の取引先企業様にご協力いただきました。



令和6年8月23日 豊中支店
【機械外装部品製造・設置業者様】



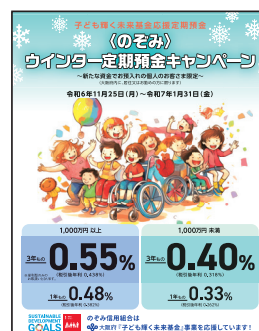
令和6年9月13日 港支店
【金属加工業者様】

■ 社会貢献活動

【子ども輝く未来基金応援定期預金】

子どもたちが同じスタートラインに立ち、輝く未来に向かって進むことができるよう大阪府が設置した「子ども輝く未来基金」へ寄付を行っております。

また、上記社会貢献定期預金として令和6年11月25日から令和7年1月31日の期間にウインター定期預金キャンペーンの取扱を行っております。



【盲導犬育成事業応援定期預金】

視覚障害者の大切なパートナーである盲導犬の育成事業を応援する目的で、「盲導犬育成事業応援定期預金・定期積金」を夫々発売し、お預け入れ総額に対して、一定の金員又は当該金員に相当するものを社会福祉法人日本ライトハウスへ毎年寄付しております。また、当組合周年事業として盲導犬訓練車等の寄贈を行いました。



※詳細につきましては当組合ホームページ又はお取引店舗までお問い合わせください。

■ お客様感謝祭

当組合では地域のお客様へ感謝の気持ちを込めて、また、より親密になることを目的に年に一度各店舗でお客様感謝祭を開催しております。

お客様感謝祭は、各店舗独自のイベント等を実施しておりますので、ぜひ一度ご来店下さい。



【抽選会】



【盲導犬来店】

※一部店舗では実施しない場合がございますので、詳細につきましてはお取引店舗までお問い合わせください。

店 舗 一 覧

本 店	〒540-0026	大阪市中央区内本町2丁目3番5号	電話 06-6944-2102
本 店 営 業 部	〒540-0026	大阪市中央区内本町2丁目3番5号	電話 06-6944-2101
港 支 店	〒552-0012	大阪市港区市岡1丁目14番3号	電話 06-6574-0356
守 口 支 店	〒570-0034	守口市西郷通1丁目15番16号	電話 06-6996-4681
吹 田 支 店	〒564-0026	吹田市高浜町4番39号	電話 06-6382-0721
枚 方 支 店	〒573-0022	枚方市宮之阪3丁目6番30号	電話 072-847-4521
八 尾 支 店	〒581-0802	八尾市北本町1丁目4番25号	電話 072-922-0748
枚 岡 支 店	〒579-8048	東大阪市旭町3番3号	電話 072-982-5481
城 東 支 店	〒536-0013	大阪市城東区嶋野東2丁目11番12号	電話 06-6968-3321
粉 浜 支 店	〒559-0001	大阪市住之江区粉浜1丁目16番16号	電話 06-6672-1881
萩原天神支店	〒599-8112	堺市東区日置荘原寺町45番地1	電話 072-286-5301
堺 陵 南 支 店	〒591-8034	堺市北区百舌鳥陵南町3丁14番地	電話 072-277-6771
豊 中 支 店	〒560-0023	豊中市岡上の町3丁目1番6号	電話 06-6841-0123
布 施 支 店	〒577-0056	東大阪市長堂2丁目10番14号	電話 06-4306-3861
四 条 畷 支 店	〒574-0008	大東市北新町18番10号	電話 072-878-1251
矢 田 支 店	〒546-0021	大阪市東住吉区照ヶ丘矢田3丁目3番39号	電話 06-6702-5710



みなさまの〈のぞみ〉をかなえるパートナー

のぞみ信用組合

<https://www.nozomi.shinkumi.jp>